



建設情報誌

C-net Construction 通信

Vol.595

さ が

『C-net通信』で 検索

2022年11月9日
(毎週水曜日発行)

<http://www.nsci.co.jp>

発行所：(株) NSC 佐賀市日の出1丁目16-19

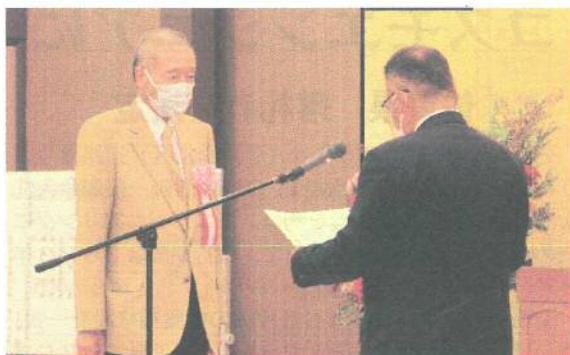
TEL 0952・97・9643 FAX 0952・97・9647

22年度九州地方発明表彰

日本建設技術が2件受賞

斜面緑化工法と靴用脱臭剤

優れた発明や考案などを生み出した九州・沖縄の研究開発者らを表彰する「2022年度九州地方発明表彰式」(公益財団法人発明協会主催)が2日、佐賀市のホテルグランデはぐくで開かれた。佐賀県内からは、日本建設技術㈱(唐津市、原裕代表取締役)が開発した斜面緑化工法の「FWG・ウッドチップ工法」と、ガラス廃材を再利用した「靴の中や靴箱に入れて使用する脱臭剤」などが受賞した。



九州オープンイノベーションセンター会長賞の
表彰を受ける日本建設技術㈱の原裕代表取締役



佐賀県発明協会会長賞を受ける日本建設技術㈱の
原眞由実取締役

地方発明表彰は、地方における科学技術の向上と地域産業の振興を図るために1921年に創設された。地方で生み出された優秀な発明、考案、意匠のうち、実施効果が高く、地域産業の発展に寄与していると認められる発明者などを対象として、全国を8地方に分けて表彰している。

日本建設技術㈱の「FWG・ウッドチップ工法」は、現地発生木材や間伐材をチップ化して生育基盤材に再利

用するもの。同社が開発した、空きビンなどのガラス廃材を再資源化した多孔質素材「ミラクルソル」を用いた工法の一つ。保水力のあるミラクルソルを混合して斜面に吹き付けることにより植生を促進し、早期の緑化や斜面の安定化を実現できる。

廃木材やガラス廃材の再利用、環境負荷の低減などが評価され、九州オープンイノベーションセンター会長賞を受賞した。原代表取締役は「工法の成果を認めていただき感謝している。今後とも環境負荷の低減、環境の時代に即した工法を考案し、グリーン社会の構築に貢献できる技術を開発・提案していきたい」と受賞の喜びを語った。

同社はミラクルソルの特性を生かして製品化した「靴の中や靴箱に入れて使用する脱臭剤」でも佐賀県発明協会会長賞を受賞。湿気の吸収と防臭・防カビの効果があり、使用後はガーデニングの保水材として再利用できることなどが評価された。製品開発者の原眞由実取締役は「デザインなどを女性社員と一緒に考え、可愛らしく仕上げた。受賞を励みにこれからもがんばりたい」と話した。

県内からはこのほか、(株)戸上電機製作所(佐賀市)が開発した太陽光発電システムのアーク発生回路を特定できるアーク検出装置が発明協会会長賞などを受賞した。

【11月7日HP掲載】

水と緑の自然環境を創出する
ミラクルソル工法

- 水環境工法
- 環境緑化工法
- 放射性物質・重金属を吸着する
人工ゼオライト化ミラクルソル
- 最大約17℃の路面温度低減効果
FWG・透保水性舗装工法
- 間伐材を有効利用してCO₂削減
ラフト＆パイル工法
- 自然環境工法
- 材料開発

日本建設技術株式会社
NIHON KENSETSU GIJUTSU Co.,Ltd.
〒847-1201 佐賀県唐津市北波多徳須原1417番地1
TEL: 0955-64-2525 FAX: 0955-64-4255
支店・営業所
関東・福岡・沖縄・佐賀・武雄・伊万里・有田
建設業・建設コンサルタント・補償コンサルタント・測量業
地質調査業・IT関連事業・建設資材販売・テナント事業